

Lesson 10 Another Hey Jude  
第10課 もう一つのヘイ・ジュード

【WORDS】

Hey Jude 〔固有名詞〕 ヘイ・ジュード

P.135

【READ and THINK】

1

1960年代後半のある日、ポール・マッカートニーは友人の息子に会うために車を運転していた。

ポールの友人であるジョン・レノンが妻と離婚するのだった。

ジョンの幼い息子のジュリアンは両親の離婚にひどく悲しまされていた。

ポールはジュリアンのことがとても好きで、ジュールズというニックネームの少年と腹を割った話し合いをしたかったのだ。

運転している間、ポールの頭の中である曲が作られ始めた。

彼は歌い始めた。「ヘイ、ジュールズ、悪く考えないで、悲しい歌をより良いものにして・・・」

ポールがその曲を発展させるにつれ、「ジュールズ」は「ジュード」へと変えられた。

そして、このようにして「Hey, Jude」というクラシックのポップ・ソングが生まれたのだった。

この曲には、ビートルズが想像も出来なかったような方法で世界を変える力があつた。

この曲が生まれたのと同じ年である1968年にチェコスロバキアは危機に直面していた。

共産党による何十年もの抑制の後、1968年1月にチェコスロバキアに進歩的なリーダーが政権を握った。

彼は前向きな変革をもたらし、この時期に人々に対してより多くの自由を与えた。

【訳】

その政府はいつ政権を握ったのですか？